

安倍内閣支持率36%に下落。



首相官邸で記者団の質問に答える安倍首相=24日午後

安倍首相(69)は24日午前、東京都新宿区の慶応大病院に入り、4時間近く滞在した。17日に続き、2週連続の受診は異例。首相は午後後部へ入る際、「先週の検査の結果を詳しく伺い、追加的な検査を行った。体調管理に万全を期して、これからまた仕事を頑張りたい」と記者団に語った。首相は24日連続在職日数が709日となり、大叔父の佐藤栄作氏を抜いて歴代最長になったが、健康不安感がさらに拡大し、高揚感がない中で記録更新となった。

首相、2週連続受診 連続在職最長2799日

首相は記者団に、検査のしかたではなく、何を成し遂げたかが問われる。結果をさしていただく」と述べ、全書を頂いた積み重ねの上で、きょうを迎えることができたと強調した。

最長首相 祝福ムードなく



Table comparing Shinzo Abe and Naoto Tanaka. Columns include Name, Birth, Political Party, and Career.

体調不安説さらに拡大

安倍首相が連続在職日数記録を塗り替えた。2週連続で受診した。健康不安説がさらに拡大している。首相は午後後部へ入る際、「先週の検査の結果を詳しく伺い、追加的な検査を行った。体調管理に万全を期して、これからまた仕事を頑張りたい」と記者団に語った。

コロナ「乗り切れるのか」 後継選び影響も

首相の健康不安説がさらに拡大している。首相は午後後部へ入る際、「先週の検査の結果を詳しく伺い、追加的な検査を行った。体調管理に万全を期して、これからまた仕事を頑張りたい」と記者団に語った。首相は24日連続在職日数が709日となり、大叔父の佐藤栄作氏を抜いて歴代最長になったが、健康不安感がさらに拡大し、高揚感がない中で記録更新となった。

今こそ誠実な言葉を

東京報道センター部長 小倉 敦

安倍首相の在職日数が歴代最長に達した。しかし、国民は健康不安を懸念している。今こそ誠実な言葉を発せ、国民の不安を解消してほしい。

安倍首相 連続在職最長

コロナで経済急減速

民主党政権下は、歴史的な水準まで内需が落ち、日経平均株価は暴落。安倍首相は「強い経済を取り戻す」と宣言し、アベノミクスを始めた。しかし、コロナで経済急減速している。

デフレ脱却実現せず

2012年末に発足した第2次安倍内閣は、金融緩和と財政出動、成長戦略の「3本の矢」による企業業績改善や株価回復を推進してきた。だが、公約に掲げたデフレ脱却は実現できていない。



農水省によると、4・6月の収穫量は前年同月比3・1%増、家庭で食べる米が増えている。しかし、コロナで需要が落ちている。

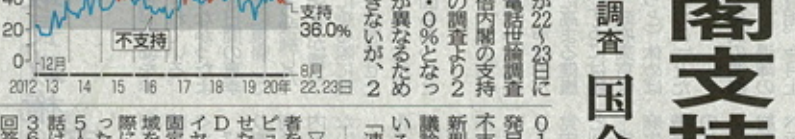
コメ余り外出自粛で拍車

農水省はコメ余りが深刻化している。外出自粛で消費が落ち、在庫が増えている。政府は対策を講じている。

好天で収穫増 安値の可能性

農水省は好天で収穫が増えている。しかし、コロナで需要が落ち、安値の可能性が指摘されている。

内閣支持36%に下落



共同通信社が22・23日に実施した全国電話世論調査によると、安倍内閣の支持率は49・1%から36・0%に下落した。

全国調査 国会「早期召集」70%

012年の第2次安倍内閣が発足後、首相に低い支持率に陥り、国会の早期召集が求められている。調査によると、70%の国民が早期召集を支持している。